

## 2022 年度学術交流報告

### 概要

2022 年 7 月 22 日（金）、台湾師範大学から林伯修副教授をお招きして、講演会を開催しました。台湾師範大学とは、令和元年 12 月に、同大学「運動レジャー学院運動レジャーとホスピタリティマネジメント管理研究所」と本学教育支援・国際交流推進機構との間で学術交流協定を締結し、本協定の窓口である教養教育センターの瀬戸邦弘准教授とのスポーツ人類学に関する共同研究や、講演会を実施しています。講演会の開催は令和 2 年 10 月のオンライン講演会に引き続き 2 回目で、長引くコロナ禍で久しぶりの海外からの研究者を招聘しての学術交流となりました。

### 訪問日程

- 15:30-16:00 表敬訪問 橋本隆司教養教育センター長と意見交換
- 16:30 開会 司会：瀬戸邦弘（教養教育センター）
- 16:30-16:40 開会の挨拶 橋本隆司（教養教育センター長）
- 16:40-17:20 記念講演会「スポーツツーリズムと台湾原住民のまちづくり」
- 17:20-17:40 質疑応答
- 17:40-17:45 閉会の挨拶 武田元有（教養教育センター）
- 17:45 閉会

### 表敬訪問

講演会に先立って、林副教授と橋本隆司教養教育センター長が会談しました。林副教授から、台湾師範大学では、1 年次は学部には所属せず教養教育のみを受講することができるなど、教養を重視した制度について紹介があり、センター長からは教養教育センター教員を中心に教養教育・高等教育開発分野において、台湾師範大学との研究・学術交流を深めていきたいとの意欲が示されました。



記念撮影

（左から橋本センター長、林副教授、瀬戸准教授）

### 記念講演

日時：2022 年 7 月 22 日（金）16:30-18:00

場所：鳥取大学・共通教育棟・第 1 会議室

講師：林伯修（台湾師範大学・副教授）

演題：「スポーツツーリズムと台湾原住民のまちづくり」

講演会では「スポーツツーリズムと台湾原住民のまちづくり」と題し、台湾に住む16の台湾原住民の暮らしや文化について、台湾師範大学での研究や授業をもとに紹介されました。日本語での講演に加え、師範大学における文化体験実習の様子(以下のスライド)が写真をふんだんに用いられ、たいへんわかりやすく興味深い内容でした。また、講演後は、本学学生や教員からたくさんの質問がなされました。林副教授の日本への深い愛を感じ、心温まる講演会となりました。



講演風景

講演スライド(抜粋)

